

フラッシュ開発ツールキットV.4.01 Release 01 への リビジョンアップのお知らせ

フラッシュ開発ツールキット(SuperH RISC engine ファミリ、M16Cファミリ、H8SXファミリ、H8Sファミリ、H8ファミリ、および740ファミリ用のフラッシュ書き込みソフト)を V.4.01 Release 00 から V.4.01 Release 01 へリビジョンアップしました。

1. リビジョンアップ内容

1.1 サポートMCUの追加

サポートMCUに以下の品種を追加しました。

(1) H8SXファミリ

H8SX/1725F

(2) H8Sファミリ

H8S/2112F, H8S/2153F, H8S/2164F, H8S/2462F, および H8S/2472F

(3) H8ファミリ

H8/36022F, H8/36092F, H8/38502F, H8/38504F, H8/38522F, H8/38524F, H8/38534F, および H8/38537F

上記(1)~(3)の品種は、RS-232C、HS0008EAUF1H(マイコンオンボード書き込み用アダプタボード)、またはE8aエミュレータ経由でフラッシュメモリへのプログラムの書き込みが可能です。

(4) M16Cファミリ

- M16C/60シリーズM16C/64グループ
R5F3640M

この品種は、RS-232C またはE8aエミュレータ経由でフラッシュメモリへのプログラムの書き込みが可能です。

- R8C/Tinyシリーズ

R5F21286 および R5F21296

この品種は、E8aエミュレータ経由でフラッシュメモリへのプログラムの書き込みが可能です。

1.2 サポートインターフェイスの追加

(1) 以下の品種を書き込む場合、RS-232CまたはHS0008EAUF1H経由の書き込みに加えて、E8aエミュレータ経由でも書き込みできるようにしました。

H8Sファミリ H8S/2265Fおよび

ミリ: H8S/2266F

H8ファミリ H8/36012F,

リ: H8/38327F,

H8/38347F,

H8/38427F, および

H8/38447F

(2) 以下の品種を書き込む場合、E8aおよびE8エミュレータ経由の書き込みに加えて、RS-232C経由でも書き込みできるようにしました。

M16Cファミリ R5F212A7,

R8C/Tinyシリーズ R5F212A8,

ズ: R5F212B7,

R5F212B8,

R5F212C7,

R5F212C8,

R5F212D7, および

R5F212D8

2. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。

以下のダウンロードサイトから最新版のインストーラをダウンロードして実行することでアップデートできます。(4月7日公開予定)

http://japan.renesas.com/fdt_download

V.4.00 Release 00以降のバージョンを使用している場合は、オートアップデートユーティリティを利用してアップデートできます。

(4月8日からサービス開始予定)

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

